

城東中学校区 校区要覧

城東中 蔵王小 緑丘小

城東中学校区 小中一貫教育

城東中学校 蔵王小学校 緑丘小学校

校区訓

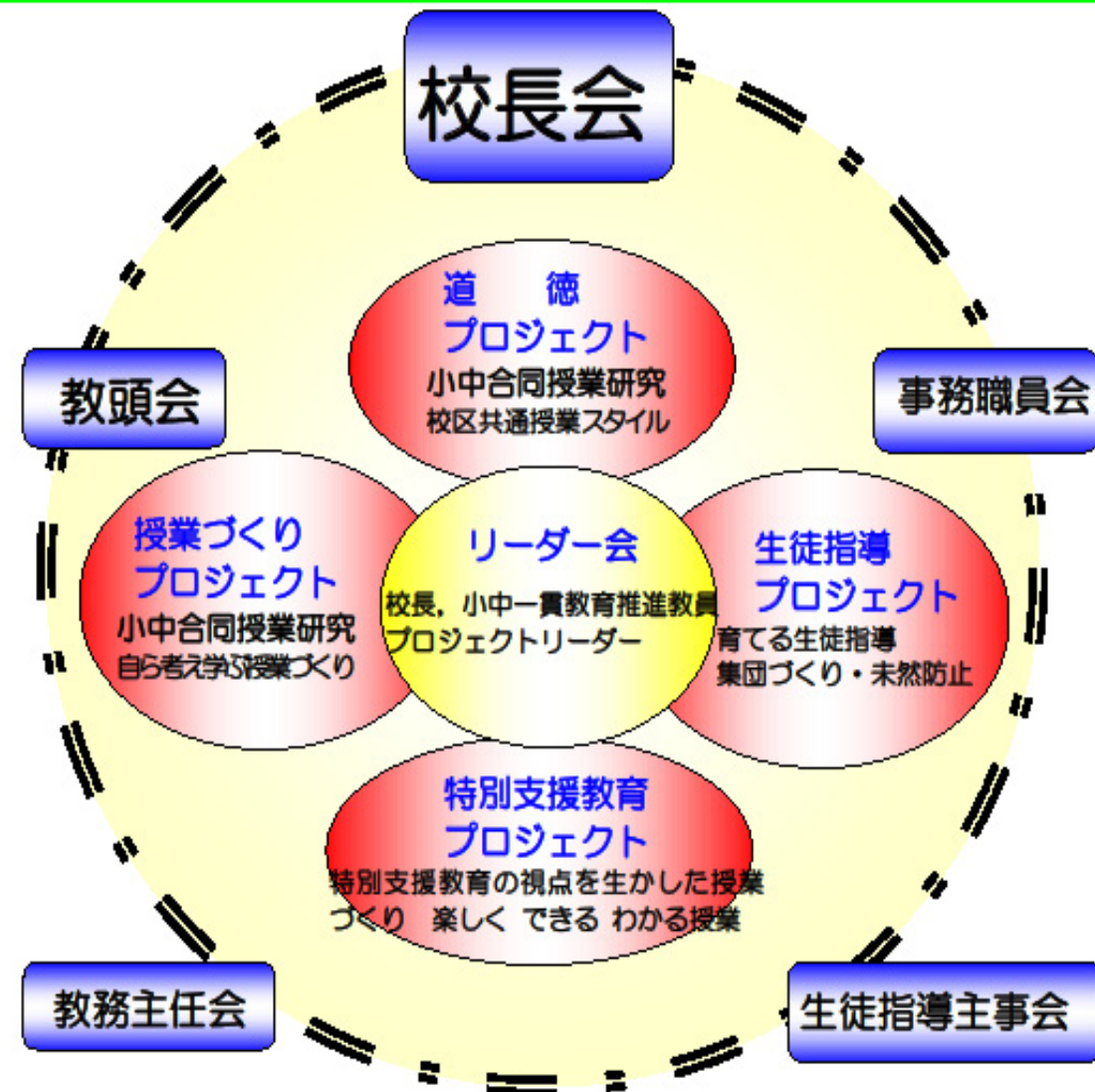
時を守り 場を清め 礼を正す

校区子ども像

目標を定める子 ねばり強く学ぶ子 自らを律し行動する子

育成すべき“21世紀型スキル&倫理観”

スキル ○課題を見つけ、解決の道筋を見いだす力 <意思決定力>
 ○根拠を持って相手を説得する力 <コミュニケーション力>
 ○聞き合い、学び合う力 <課題解決力>
 倫理観 ○自他を認め合う思いやり <協調性>



1 福山市の取組み

福山市は「福山 100NEN 教育」をスタートしました。これは、2015 年度（平成 27 年度）から実施している小中一貫教育を ESD の 2 観点で整理した取組です。福山市市制施行 100 周年から次の 100 年へ、更にはその先の未来へ向かって 21 世紀型スキルと倫理観を育成し、「福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる」ことをめざしています。

2 城東中学校区の取組み

本中学校区は、校区訓「時を守り、場を清め、礼を正す」を設定し、基礎学力の向上、道徳性の育成、授業規律・生活規律の定着をねらいとして、①授業づくりプロジェクト、②道徳プロジェクト、③生徒指導プロジェクト、④特別支援教育プロジェクト、の 4 プロジェクトを組織している。

このプロジェクトにより、学力向上のための合同授業研究を中心に、授業づくり、道徳授業を通じての心の育成、小中合同の児童生徒交流、ユニバーサルデザインに基づいた授業改善の面で、共通した指導を行っている。

その結果、この数年、「基礎・基本」定着状況調査の結果が県平均を上回る教科がでるようになるとともに、授業改善、学力向上、体育大会での演技や応援の質的向上、児童会生徒会活動の充実、地域貢献活動の活性化などが進んできた。

育成すべき“21世紀型スキル&倫理観”を身に付けた生徒の姿

	小学校1・2年	小学校3・4年	小学校5・6年 中学校1年	中学校2・3年
意思決定力	課題を見つけ、解決しようとしている。	課題を見つけ、既習事項や経験をもとに解決しようとしている。	課題を見つけ、見通しを持って仲間と共に解決しようとしている。	課題を見つけ、思考・判断した過程や結果を見通しながら、集団で解決しようとしている。
コミュニケーション力	自分の考えを持ち、相手に伝えることができる。	自分の考えを、理由をつけて相手に伝えることができる。	自分の考えを、根拠を明らかにして相手に説明できる。	自分の考えを根拠を明らかにして、相手に分かりやすく説得できる。
課題解決力	相手の意見を最後まで聞くことができる。	相手の意見を最後まで聞きながら、反応することができる。	自分の意見と相手の意見を比べながら聞き、より良い考えを創り出すことができる。	複数の意見の相違点を踏まえ、より良い考えを創り出すことができる。
協調性	友だちの良いところに気付いている。	自分や友達の良さに気付く、お互いに認め合っている。	相手意識を持ち、積極的に人間関係を築こうとしている。	相手意識を持ち、積極的に人間関係を築き、より良く生きようとしている。

城東中学校区

城東中 校長 伊藤 和久 生徒数 416 人
 蔵王小 校長 光成 直美 児童数 265 人
 緑丘小 校長 増成 浩之 児童数 811 人


福山に愛着と誇りを持ち、
 変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。

福山100教育

2016市制施行100周年から
 次の100年へ、さらに、
 その先の未来へ向かって Point 2つなぐ十進法・積上げ ESD 2観点 小中一貫教育

城東中学校区 校区訓

小中学校9年間を通して

- 時を守り**
 【チャイム着席】
 休憩には、トイレをすまし、勉強の準備をして
 ① 席につき、正しくすわる。立腰(りつよう)
 ② チャイムが鳴り終わるまで、目をとじて待つ。
- 場を清め**
 【そうじ】
 ③ はじめと終わりを守り、時間いっぱいする。
 ④ だまって「そうじ」する。
- 礼を正す**
 【あいさつ】
 ⑤ 相手に聞こえる声を出す。
 ⑥ 会釈「えしやく」する。
 【ふくそう】
 ⑦ シャツを入れる。
 ⑧ 名札をつける。
 【ことば】
 ⑨ よい言葉で、正しい言葉づかいをする。
- 

【取組み】

- ☆ 道徳：豊かな心の育成
- ☆ 生徒指導：育てる生徒指導
- ☆ 授業づくり：自考え学ぶ授業づくり
- ☆ 特別支援教育：EPA・サポーターの授業づくり

- 合同研修：小中一貫道徳カリキュラムの改善
- 合同研修：生活学習スタンダード 児童会生徒会交流（挨拶運動、地域清掃）
- 合同研修：合同授業研究 校区課題の分析
- 合同研修：特別でない特別支援教育

5 城東中学校

学校教育目標 知・徳・体の調和のとれた生徒の育成

道徳教育の推進
 ~一人ひとりの所属感を
 高める集団づくり~

基礎基本の定着
 ~深く考え、伝え合う
 授業づくり~

ことばの教育の推進
 ~読書活動を誇りに思う
 校風づくり~

より良く生きる力を育む
 道徳の授業



基礎学力を高める
 教え合い学習



つなげ！ 城東魂

~一生懸命がかっこいい~

一人ひとりの所属感を
 高める 特別活動



先輩から受け継ぐ
 読書活動



「小中一貫教育カリキュラム」自考え学ぶ授業
 ○小中一貫道徳カリキュラム ○城東校区授業研究 ○城東校区訓の具現化 VIEW9

「大好き！福山(ふるさと学習)」

○1年:わが町のバラを見つけよう ○2年:「ものづくり福山」の歴史 ○3年:卒業論文「証」
 ○ローズボランティア ○レッツクリーン(地域清掃活動) ○ローズガーデン(校内バラ園)

「市民一丸」城東中学校学校支援組織

○地域ボランティア(部活動外部コーチ) ○花ボランティア ○図書ボランティア

13 蔵王小学校

学校教育目標 豊かな心を持ち たくましく伸びる子

校訓 学而不厭 学びて厭わず



ふるさと意識の醸成をめざした伝統文化体験



基礎学力の定着・授業力の向上



学校支援委員会の協力による栽培活動

知

確かな学力
 「学力アップ大作戦」・カルタ学習
 ・基礎学力の定着と向上
 ・わかる・できる・楽しい授業の実践
 平成28年度人権教育指定校事業

徳

豊かな心
 「かかわるつながる認め合う大作戦」
 ・城東校区三訓「蔵王しぐさ」の徹底
 ・主体性を育てるリーダー宣言
 ・自尊感情を育てる顕彰制度・壮行式の導入
 ・栽培活動の充実

健康・体力づくり

「心も体も元気な蔵王っ子大作戦」
 ・目標を明確にした体力づくりの推進
 ・ノーテレビ・ノーゲームデーの推進

体



伝統的習俗文化に基くカルタ学習



結果と過程に目標を設定して取り組む体力づくり



自尊感情を育む表彰式・壮行式

「小中一貫教育カリキュラム」

○小中一貫カリキュラム ○城東校区授業研究 ○城東校区三訓の共有化

「大好き！福山(ふるさと学習)」 ~蔵王巻、自分語り、未来行色~ ○蔵王しぐさ見つけ隊(3年)

○身の回り見直し隊(4年) ○蔵王農業ガイドブックを作ろう(5年) ○世界とつながるわたしたち(6年)

「市民一丸」蔵王小学校学校支援組織

○学校支援委員会 ○地域見守り隊 ○PTA 図書ボランティア活動

50 緑丘小学校

学校教育目標 たくましく生きぬく力をもつ子どもの育成

めざす子ども像

目標を定める子

ねばり強く学ぶ子

自らを律し行動する子

自ら学ぶ子ども

やさしい子ども

たくましい子ども



研究授業
 「みるみるみせる」授業



気持ちのよいあいさつ
 いっぱい!



トップアスリートによる
 走り方教室



思考を深めるペア学習



クリーンアップ 緑丘



食育

「小中一貫教育カリキュラム」自考え学ぶ授業

○小中一貫道徳カリキュラム ○城東校区授業研究 ○城東校区三訓の具現化 VIEW9

「大好き！福山(ふるさと学習)」

○レッツクリーン(地域清掃活動) ○ローズガーデン(校内バラ園)
 ○緑丘フェスティバル ○夢プロジェクト(巨大イルミネーションで町を結ぼう)

「市民一丸」緑丘小教育支援隊

○登校見守ボランティア ○図書ボランティア ○クラブ活動ボランティア ○バラ園ボランティア 等